

## 解 答

一 問一 a 3 b 2

問二 4

問三 1

問四 2

問五 1

問六 3

問七 警官が野球の試合を仕切りたがること。

問八 常に全力で物事に取り組むことが大事だという考え方。

問九 立体

問十 3

問十一 1

問十二 無謀な走塁に腹を立てつつも「ぼく」の果かななプレーが好ましくセーフであってほしいという思いがあり、判定にとまどっている。

問十三 野球に対する愛情と正確な知識を持った上で、中立の立場で公平な判定をする人。

二 問一 A かけて B つらねて

問二 家族そろって昼食をとる機会が減ったということ。

問三 学校や勤め先が遠くなったことによって、家族の朝食時間がそろわなくなっこなったこと。

問四 [始め] 昼食を手づ [終わり] けとなつた

問五 家族が自らの手で食事を作る

家族全員がそろって共食をする

問六 おせちを家で作る時間がとれないので、デパートでおせちを買う家庭が増えているそうだ。家で作る時間を持つことが難しくなっても、社会に依存して「買う」ことによって、「おせち」という文化を保っていることはよいことだと思う。おせちに限らず、家庭内でやることと、社会の側へ依存することとを、家庭の環境にあわせてそれぞれうまく使い分けることが必要だと思う。

三 (1) 1 ウエ 2 アイ (2) 1 ウ 2 エ

四 1 精査 [する] 2 布石 3 善処 [する] 4 際 5 看板  
6 希少 7 いた [む] 8 ざゆう 9 けしいん 10 たんざく